

通行空間・駐輪環境整備、自転車の盗難対策において一定の成果があった
一方、自転車関係事故の防止、自転車利用への転換については、更なる取り組みが必要

現計画の目標(原文)	指標							
	項目		比較対象時点		現状		成果	
安全で安心して利用できる自転車道のネットワーク化および走行空間の整備を目指す	自転車走行環境の整備延長	自転車誘導帯(分離)	2.5km	6.5km (H27)	2.7km	11.9km (R8)	+0.2km	+5.4km
		自転車誘導帯(明示)車道混在	4.0km		9.4km		+5.4km	
自転車のルール遵守やマナーの向上、過去10 年間で最低である自転車関係事故件数(152 件 H25)・自転車盗難件数(470件 H27)からのさらなる減少を目指す	自転車関係事故件数		125件(H25)		115件(R7)		-10件	
	自転車盗難件数		470件(H27)		301件(R7)		-169件	
自転車駐車台数の確保、過去10 年間で最低である放置自転車撤去数(915 件)からのさらなる減少を目指す	市営駐輪場収容台数	草津駅周辺	2,993台	6,456台 (R2)	3,191台	7,054台 (R8)	+198台	+598台
		南草津駅周辺	3,463台		3,863台		+400台	
	放置自転車撤去数		915件(H27)		335件(R7)		-580件	
自転車の有効活用、健康増進効果などを啓発し、自転車利用への転換を目指す	代表交通手段に占める自転車の割合(草津市出発の移動)		18.0%(H22)		15.5%(R3)		-2.5%	